

「いなげや」からレジ袋収益金が  
小学校に還元されました



市と「日野市ごみ減量推進市民会議」の要請に応じて、(株)いなげやが市内3店舗でレジ袋の無料配布中止

を実施しています。マイバッグ持参率は順調に推移しており、いなげやでは、レジ袋を販売(1枚5円)した場合の収益金を市民に還元するため、3つの小学校に対してそれぞれ学校が希望した環境教材を贈呈しました(写真は4小での贈呈風景)。

市内では「コープとうきょう」もレジ袋無料配布中止に取り組んでいます。引き続き、お買い物にはマイバッグを持参して環境にやさしいお店を応援し、レジ袋無料配布中止を市内全域に広めましょう。

▽贈呈内容 1小に日野駅前店か

東日本大震災  
ごみ処理で支援しました

去る3月11日に発生した東日本大震災。多摩地域でも震度5弱を観測しましたが、当クリーンセンターでは被害はなく、安定稼働を続けることができました。東日本の各地で被災された方に心からお見舞い申し上げ、一日も早い復興をお祈りします。



この復旧・復興に少しでもお役に立ちとうと、4月にクリーンセンターの職員4人が仙台市に赴き、仙台市民が公園に持ち込んだ災害ごみを手積みし(写真)、同市の清掃工場へ運搬する作業を5日間行ないました。

また、東京都からの要請により、被災地で処理できない可燃ごみの処理を都内23区と多摩地域の一部の清掃工場で支援することが検討されています。当市における対応

ら観葉植物を約5万円分/4小に万願寺駅前店から水槽・じょうろなどを約9万円分/東光寺小に栄町店から緑化用品などを約5万円分

22年度  
小金井市・国立市の  
家庭から出された  
可燃ごみの処理を支援

二枚橋衛生組合の解散により処理できない小金井市の可燃ごみを、「多摩地域ごみ処理広域支援体制実施協定」及び緊急的・人道的な見地からクリーンセンター地元環境対策委員会の合意を得て、平成22年度も受け入れました。搬入は6/8月と1/2月の5か月間で、合計2千447・2トの処理量でした。なお、小金井市は多摩川衛生組合にも支援を依頼していましたが、多摩川衛生組合での施設事故による運転停止があったので、当市が増量して支援を行いました。

また、その多摩川衛生組合加盟の国立市の可燃ごみも、7月の1か月間で607・94ト受け入れました。

が決まりましたら、「広報ひの」や市のホームページなどでお知らせします。

減量して、処分場周辺環境と  
市財政の負担を軽減しましょう

日野市を含む多摩地域の25市1町の家庭から出されたごみは、各自治体の中間処理場で破碎や焼却などの後、日の出町にある最終処分場に運ばれて、セメントの材料に加工されたり、埋め立てられました。

処分場の延命化を図るため、毎年搬入量に上限(配分量)が設けられています。当市は昨年度可燃ごみが9%(305ト)オーバーし、不燃ごみは17%(239立方ト)減量貢献しました。超過した分は超過金(1ト当たり2万円)を支払わなくてはなりません。

処分場は周辺住民のご理解の上に成り立っています。環境・財政両方の負担軽減のために、ごみと資源物の一層の減量にご協力をお願いします。

ペットボトルの正しい  
出し方を再確認してください

買ったお店の回収ボックスにペットボトル・トレーなどの資源物をお返しする「容器包装お返し大作戦」の実行をお願いしていますが、ペットボトルを市の回収に出す場合は「キャップとラベルを外す、ボトルをすすぐ、平らにつぶす」のルールをお守りください。なお、調味料のペットボトルはノンオイルのものに限りません。また、お店にお返しする場合も、各店のルールをしっかりと守りましょう。コンビニエンスストアのごみ箱は回収ボックスではありません。せんから、お返しできません。

クリーンセンターの焼却灰等の  
放射能測定結果を公表しています

クリーンセンターの焼却灰等の放射能濃度を測定し、公表しています。これまで健康に影響を与え数値は検出されていません。詳しくは、クリーンセンター施設課のホームページをご覧ください。

クリーンセンターの  
建て替え

クリーンセンターの建て替え計画は、汚泥再生施設が竣工し、今後、ごみ処理施設の建て替えを進めていくこととなりますが、今号から、ごみ処理施設建て替えに当たっての基本的な考え方をお知らせしていきます。

安全で安心できる施設

ごみ処理施設は、例えばスプレークの分別不徹底が原因となる破裂・火災などが起きる可能性もあり、危険な施設という一面もあります。そこで、周辺住民が安心して生活できるよう、トラブル防止に対応できる施設を整備することと、その運転に当たっては安全管理に十分に配慮した運営を行うことが重要です。つまり、「安全で安心できる施設」を目指して、建て替え計画を進めていきます。また、施設の内部をわかりやすく見学できるように配慮し、ごみ問題の啓発と環境教育の起点となる施設を目指します。

全国の病院・診療所の 処方せん 受け付けます



http://www.nomura-pharmacy.com

信頼と実績で30年、  
お気軽にご相談下さい



ごみ・資源物の排出には、  
ルールを守ってお互い気持ちよく

お隣がごみをためているようで臭い...近所のアパートのペットボトルの出し方がひどい...そんな苦情が市に寄せられています。「ごみ・資源分別カレンダー」を参照して正しく排出しましょう。



会員募集  
ごみ減量や生ごみリサイクルについて一緒に考えませんか?  
日野市ごみ減量推進市民会議  
毎月第2木曜日午後2時から定例会  
生ごみリサイクルサポーター  
隔月第4金曜日午後1時30分から定例会  
詳しくは ごみゼロ推進課(☎581-0444)へ